

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛騨神岡高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和8年2月9日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 飛騨神岡高等学校 ゼミナール室  
開催前にロボット部、フードデザイン選択者の実践研究発表  
(ロボット実演、地域の食材を使った料理の試食)
- 4 参加者

会 長	川上 佳洋	NPO法人宇宙まるごと創生塾 飛騨アカデミー代表
副会長	梶家 圭吾	有限会社 かんや代表
委 員	島田 紀子	東洋建設資材株式会社(書面)
	中 伸也	育友会会長
	中島 一美	前育友会会長
	南 智子	同窓会代表(書面)
	山口 郁夫	飛騨神サポーター代表(書面)
	山田ゆかり	総合型地域スポーツクラブ 一般社団法人 飛騨シューレ
オブザーバー	都竹 淳也	飛騨市長
	布俣 正也	岐阜県議会議員
学 校 側	各務 友浩	校長
	西垣 光洋	教頭
	大坪 篤	事務長
	楯 幸司	教務主任
	野村みね代	生徒指導主事
	平野 昌之	進路指導主事
	中村 英樹	教務部特別活動担当

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 今年度の取組について

各分掌から今年度の取り組みについて、教頭から地域とかかわる教育活動、中高一貫教育デジタル人材育成事業について報告した。

意見1: ソフトボール元日本代表監督の宇津木妙子氏による全校生徒へのソフトボール教室の企画を学校が引き受けてくださり、実際に開催していただいて私自身すごく嬉しかったし、活動中の生徒たちのキラキラした表情がとても印象に残っている。監督(講師)もすごく喜んでみえた。来年度も継続して取り組んでいただけると嬉しい。

- (2) 令和7年度 自己評価・学校関係者評価報告書の年度末自己評価と来年度に向けての改善方策について

校長より自己評価・学校関係者評価について説明した。

- (3) 飛騨神岡高等学校あり方検討会より

第2回学校運営協議会で提案いただき、現状を把握するために地域の調査（アンケート）を実施し、その結果を報告し、今後の本校の学校運営計画の参考にしていく。

・調査対象

中高生・保護者（小中高）

幼小中学校

教職員

- (4) 委員からの意見・提言

委員から今年度の取り組み、(3)のアンケート結果についてご意見をいただいた。

意見2：総合学科は同地区にありますか。

→ 益田清風高校にあります。

総合学科というものがあまり理解されていないように感じる。総合学科のメリットなどをどんどん発信（PR）していくことが大切ではないかと思う。

意見3：神岡に高校があるということはありがたいことだと感じている。今後も子どもの数は減っていくし、難しいこともたくさんありますが、ロボットや文芸など飛騨神の強みや良いところをもっともっと前面に出していけるといいのではないかと。

意見4：部活動に関して、高校でも部活動を続けたいという思いが強いこともあり、学校を選択する際の妨げになっていることもあるのではないかと。他校と一緒にチームで活動できる制度があれば、飛騨神に進学して頑張ることができるのではないかと。飛騨市内の高校同士が交流できるといいのではないかと。

→ 校長より地域の現状等の説明

意見5：地域にはなくてはならない学校として、残して行っていただきたい。オブザーバーの方からもご指導、ご助言をいただきたい。

意見6：昨年からは飛騨市のふるさと納税から支援ができなかったかと取り組んできた。来年度支援の予算をいただけることになった。色々な面で飛騨神を支援していく。

意見7：地域部活に関して、不可避である。高校側の議論が追いついていない。文科省や県教育委員会ともしっかり話をしていく。

校内教育支援センターは学校運営の一つの鍵である。学びを保証するために大切なものである。不登校対策等取り組むべきことは多い。多岐にわたり情報をいただきたい。

意見8：ひだかみアカデミアは非常に評価が高い。この取り組みをうまく活用してほしい。

PRを工夫していただきたい。部活動についても子供がやりたいことができる環境を作っていきたい。協力していきたい。

## 6 会議のまとめ

運営協議会の前に、ロボット部とフードデザイン選択者の実践発表を見ていただき、学校での取り組みの一端を見ていただきことができました。ロボットの実演とフードデザインの地域の食材を使い開発した食物の試食をしていただき、大変好評であった。運営協議会では、オブザーバーにも参加いただき、貴重な指導・助言をいただくことができました。また、今年度の取り組みについての評価も承認いただくことができました。また、本校の今後について意見をいただき、地域との連携を強化し、地域の皆さんと一緒にやって取り組んでいく必要があることが明確になりました。地域の現状を今後の状況を把握しながら、地域になくってはならない学校として発展していけるよう取り組んでいきたい。